

平成 29 年度事業報告書

自 平成 29 年 4 月 1 日
至 平成 30 年 3 月 31 日

I 教育研究助成事業

1 研究助成

(幅広い分野の独創的・先駆的な研究に対して必要な研究経費の助成)

No.	所属機関名	所属 学年・氏名	研究課題名	助成額
1	長岡技術科学大学	機械創造工学専攻 1 年 塩谷 昌行	3D 工作ツールの知育・教育への 役割;新時代の教育を提供する先 進的アプリケーションの活用	200,000 円
2	群馬工業高等専門 学校	環境工学専攻 2 年 小野塚 洸太	Si ナノクラスター含有多孔質炭 素小球体負極材料の作製	150,000 円
3	木更津工業高等専 門学校	機械・電子システム工学専攻 2 年 板澤 磨央	複数の前縁フラップの組合せに よるデルタ翼の空力特性の改善	200,000 円
4	長岡工業高等専門 学校	物質工学専攻 1 年 伊佐 猛	物質生産やバイオアッセイを可 能とするミミズ細胞培養系の開 発	200,000 円
5	長野工業高等専門 学校	電気情報システム専攻 2 年 南澤 拓法	ナノ空間を利用した超高容量エ ネルギーデバイス用電極の開発	200,000 円
6	和歌山工業高等専 門学校	エコシステム工学専攻 2 年 湊 絵美	買い物支援サービス導入による 都市への副次的影響に関する推 計モデルの開発	200,000 円
7	呉工業高等専門学 校	プロジェクトデザイン工学 専攻 2 年 大室 拓也	縦渦を利用した円柱翼風車の技 術開発研究	200,000 円
8	阿南工業高等専門 学校	電気・制御システム工学専攻 1 年 古川 敦史	有機無機ハイブリッドフィルム における局所電界による 3 次元 粒子配列制御	200,000 円
9	新居浜工業高等専 門学校	生物応用化学専攻 2 年 内田 聖人	AOT によるタンパク質沈殿分離 法を利用した変性タンパク質の リフォールディング	200,000 円
10	北九州工業高等専 門学校	生産デザイン工学専攻 2 年 猿橋 拓弥	自動洗濯物折り畳みシステムの 開発	200,000 円
11	熊本高等専門学校	電子情報システム工学専攻 1 年 西嶋 泰樹	非加法的測度を用いたオノマト ペによる疼痛の数値表現	200,000 円

2 海外市場探究奨学金

(海外における産業、社会を積極的に探究する学生への奨励助成)

No.	所属・氏名	テーマ	渡航先	奨学金額
1	長岡技術科学大学 機械創造工学課程 畑里 和雄	インドネシアにおける経済発展状況	インドネシア	60,000 円
2	長岡技術科学大学 電気電子情報工学課程 中川 隼輔	チェンナイにおける歴史や伝統的建造物の保存と産業の関係性	インド	60,000 円
3	長岡技術科学大学 経営情報システム工学課程 浅野 大樹	タイにおける日本文化の影響と産業的変容	タイ	60,000 円
4	長岡技術科学大学 経営情報システム工学課程 石谷 友宏	タイの食品衛生状態から見る経済状況と今後の見込み	タイ	60,000 円
5	長岡技術科学大学 生物機能工学課程 牛澤 美樹	シンガポールの生活と普及している日本製品について	シンガポール	60,000 円
6	長岡技術科学大学 生物機能工学課程 武田 嶺花	シンガポールにおける日本企業の進出と今後の見込み	シンガポール	60,000 円
7	長岡技術科学大学 建設工学課程 山本 一貴	ダナンにおける海岸利用について、現状と今後の発展	ベトナム	60,000 円

また、平成 29 年度海外実務訓練予定者を対象として、平成 29 年 7 月 15 日（土）に、平成 28 年度海外市場探究奨学金助成者 6 名による成果報告会を実施した。

II 産学地域連携交流事業

1 産学地域連携事業支援

(1)「平成 29 年度長岡技術科学大学公開講座」を後援した。

- ・開催期日：平成 29 年 10 月 28 日（土）
- ・開催場所：長岡技術科学大学
- ・全体テーマ：安全な暮らしの知恵
- ①・講座名：「日本人のケガ」
 - ・講師：三上 喜貴 氏〔長岡技術科学大学理事・副学長〕
 - ・聴講者：21 人
- ②・講座名：「製品事故に学ぶ一分からない、怖い」
 - ・講師：張 坤 氏〔長岡技術科学大学原子力システム安全工学専攻 特任講師〕
 - ・聴講者：21 人
- ③・講座名：「AI を使って事故データを分析しよう！」
 - ・講師：野中 尋史 氏〔長岡技術科学大学情報・経営システム工学専攻 講師〕
 - ・聴講者：21 人

(2)長岡技術科学大学主催による講演会を後援した。

- ①「JETSTREAM 開発秘話」
 - ・開催期日：平成 29 年 7 月 26 日（水）
 - ・開催場所：長岡技術科学大学
 - ・講師：市川 秀寿 氏〔三菱鉛筆株式会社 横浜研究開発センター 部長〕
- ②「福島第一原子力発電所事故の教訓を反映した国際原子力機関の安全基準」
 - ・開催期日：平成 29 年 7 月 27 日（木）
 - ・開催場所：長岡技術科学大学

- ・講師：Gustavo Caruso 氏〔国際原子力機関 原子力安全・核セキュリティ局、安全・核セキュリティ調整部、部長〕

③「蛋白質の凝集と過飽和生命科学の開拓」

- ・開催期日：平成 29 年 10 月 12 日（木）
- ・開催場所：長岡技術科学大学
- ・講師：後藤 祐児 氏〔大阪大学 蛋白質研究所 教授〕

④ 匠陵講演会

- 「ベトナムの将来性と日本の人材育成協力」
- ・開催期日：平成 29 年 10 月 12 日（木）
- ・開催場所：長岡技術科学大学
- ・講師：武部 勤 氏〔日本ベトナム友好議員連盟 特別顧問
一般財団法人東亜総研 代表理事・会長〕

⑤「デンカの 100 年、これからの 100 年-材料開発者の視点から-」

- ・開催期日：平成 29 年 10 月 18 日（水）
- ・開催場所：長岡技術科学大学
- ・講師：伊吹山 正浩 氏〔デンカ株式会社 新事業開発部 シニアテクニカル
アドバイザー〕

⑥「科学者技術者の社会的責任」

- ・開催期日：平成 29 年 10 月 25 日（水）
- ・開催場所：長岡技術科学大学
- ・講師：池内 了 氏〔名古屋大学 名誉教授〕

(3) 長岡技術科学大学主催による技術開発センタープロジェクト成果報告会「知の実践」を後援した。

- ・開催期日：平成 29 年 7 月 7 日（金）
- ・開催場所：長岡技術科学大学
 - ・プロジェクト①
発表者：太田 義悦 氏〔上越工業(株) 技術課 工場長補佐 兼 技術課長〕
 - ・プロジェクト②
発表者：大城 優 氏〔(株)カサイ 水環境事業部 主任研究員〕
 - ・プロジェクト③
発表者：丹羽 輝武 氏〔MEIDEN SINGAPORE PTE.LTD. General Manager〕
 - ・プロジェクト④
発表者：柳沼 基 氏〔日産自動車(株) 総合研究所EVシステム研究所〕
 - ・プロジェクト⑤
発表者：中村 淳 氏〔中部キレスト(株) 四日市工場 研究部 研究一課長〕
- ・参加者：96 人

(4) 長岡技術科学大学技術開発センター特別講演会を後援した。

- ・開催期日：平成 29 年 7 月 20 日（木）
- ・開催場所：長岡技術科学大学
「長寿命・高効率ACモジュールの開発と最近のパワーエレクトロニクスについて」
講師：長井 真一郎 氏〔ポニー電機株式会社 専務取締役〕
- ・参加者：79 人

2 先端技術・施設見学会の実施

(1)工場見学会を実施した。

- ・実施期日：平成 29 年 12 月 7 日（木）
- ・見学先：JX石油開発(株) 中条油業所（胎内市）
- ・参加者：9 人

3 産学地域交流会の実施

(1)技術開発懇談会を長岡技術科学大学との共催により実施した。

- ① 「ものづくりに役立つ I T ・ I O T ・ A I セミナー
～更なる生産性改善のため現場データを活用しましょう！～」

- ・開催期日：平成 29 年 4 月 7 日（金）
- ・開催場所：N I C O テクノプラザ
- ・講師：1. 事例発表 1 N P O 法人長岡産業活性化協会 N A Z E
エヌ・エス・エス株式会社
- 2. 事例発表 2 神田 英一朗 氏〔長岡 IoT 推進協議会 副会長
(株)K C S 代表取締役〕
- 3. 講演「A I でできること、できないこと…」
湯川 高志 氏〔長岡技術科学大学 技術科学イノベーション専攻 教授〕

・参加者：97 人

② 「もみ殻を活かして、より豊かな地域へ」

- ・開催期日：平成 29 年 6 月 4 日（日）
- ・開催場所：道の駅クロスTEN十日町
- ・講師：山岸 郷志 氏〔長岡技術科学大学 機械創造工学専攻 助教〕
- ・聴講者：55 人

③ 「障がい者スポーツ・パラリンピックから地域振興を考える」

- ・開催期日：平成 29 年 10 月 20 日（金）
- ・開催場所：小出ボランティアセンター
- ・講師：塩野谷 明 氏〔長岡技術科学大学 情報・経営システム工学専攻 教授〕
- ・聴講者：24 人

④ 「人工知能と機械学習：そもそも何なのか・何ができるのか・どう変わるのか」

- ・開催期日：平成 29 年 10 月 30 日（月）
- ・開催場所：上越市 市民プラザ
- ・講師：湯川 高志 氏〔長岡技術科学大学 技術科学イノベーション専攻 教授〕
- ・聴講者：46 人

⑤ 1 部 基調講演「困ったときの大学、公設試！産学官連携活用による製品開発」

2 部 産学連携の事例発表会

- ・開催期日：平成 29 年 12 月 13 日（水）
- ・開催場所：南魚沼市図書館
- ・講師：(1 部) 上野 光陽 氏〔ウエノテックス(株) 代表取締役社長〕
- ・聴講者：52 人

⑥ 「A I で生産性を向上させることは可能か？」

- ・開催期日：平成 30 年 2 月 23 日（金）
- ・開催場所：見附市 イングリッシュガーデンホテル レアント
- ・講師：野中 尋史 氏〔長岡技術科学大学 情報・経営システム工学専攻 講師〕
- ・聴講者：64 人

(2)企業・学長交流会を実施した。

- ・開催期日：平成 30 年 3 月 14 日（水）
- ・開催場所：ホテル ニューオータニ長岡
- ・参加者：14 人

(3)企業・学生交流会を実施した。

- ・開催期日：平成 30 年 3 月 2 日（金）
- ・開催場所：長岡技術科学大学
- ・参加者：企業 37 人・学生 25 人

4 地域社会向け研究成果等活用事業の実施

長岡技術科学大学と連携して、同大学がもつ財産（研究成果、専門的知識、施設、卓越した人材）を積極的に地域社会に活用してもらうため、企業や市民のニーズによる講師派遣や、講座・出前教室等を開催することで、大学と地域住民の交流を深め、さらには人材育成、地域社会の活性化に貢献することを目的に、大学の施設を活用した水泳教室・大学教員の専門的知識を活用したスキー教室等を実施した。

※ 水泳教室は、小学生を対象とし、春季、夏休み、秋季と 3 回にわたり実施。
春季は、4～7 月（10 回と 20 回コース）、参加者は 146 人。

夏休みは7～9月（6回と12回コース）、参加者は172人。

秋季は、9～11月（8回と16回コース）、参加者は185人。

指導は、経験と実績をもつ外部講師及び長岡技術科学大学の体育担当教員、サポートとして長岡技術科学大学の水泳部員があたった。

スキー教室は、小学生を対象とし、1～2月に2回実施し、参加者は17人。

指導は、経験と実績をもつ外部講師及び長岡技術科学大学の体育担当教員、サポートとして長岡技術科学大学のスキー部員があたった。

Ⅲ 同窓会事務請負事業

収益事業として、長岡技術科学大学同窓会の事務の一部を請け負った。

Ⅳ その他

財団の活動や事業案内を載せた情報発信紙「かわらばん」（年5回）を発行し、県内6金融機関、市内スーパー等に配布（配列）した。

附属明細書

事業における重要な事項は平成 29 年度事業報告書に記載されており、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は特にないため、当年度の附属明細書は作成しない。